

第 63 期第 5 回中央執行委員会議事録

1 開催日時 令和 5 年 4 月 22 日 (土) 午前 9 時 30 分から午後 5 時

2 開催場所 東京グランドホテル、沖縄地区本部 (WEB)

3 出席者

[中央執行委員長]

倉本和邦

[副中央執行委員長]

浅野浩一、原川佳也、永山幸司

[中央書記局]

齋藤雅記 (書記長)、村岡和弥 (書記次長)

[中央執行委員]

北出淳一、北條貴子、佐藤裕一、仲野裕幸、浦中篤、福本一也、新里薰 (WEB)

4 議題

- (1) 中央委員会の開催について
- (2) 「内閣人事局」「人事院」交渉について
- (3) 第 2 回関税局長交渉について
- (4) 各地区本部情勢報告
- (5) その他

5 議事内容

○中央執行委員長挨拶

・おはようございます。本日の中央委員会よろしくお願ひいたします。中央の情勢についてお話をさせていただきます。教宣紙の方でお伝えはしておりますが、3 月に衆議院参議院の両院で附帯決議を全会一致で獲得しております。これを武器に秋の人員査定に向けて活動を続けていきたいと思います。

・皆さんの給料の部分ですが、4 月 14 日に人事院ホームページに「令和 5 年職種別民間給与実態調査の実施」が掲載されております。人事院勧告の基となる民間給与の実態調査が本年も行われる予定となっております。期間については、4 月 24 日から 6 月 16 日と例年と同じ期間、調査対象事業者も企業規模 50 人以上で約 1 万 1 千 9 百箇所ということで、そこも例年と同じ規模となっています。昨年までの調査対象事業者は、看護業界の部分が除かれていきましたが、今回は入ってくるということで、実態調査にどのような影響を及ぼしていくのかは注視していく予定です。調査の内容としても、昨年とほぼ同じですが、我々が要求で挙げている在宅勤務関連手当の支給についても調査が行われる予定ですので、も

しかしたら、今年度中に在宅勤務手当がいくらと決まるかもしれませんので注視していく必要があると考えています。通勤手当についても、コロナ禍で新幹線通勤の人も増えているといった実態もございます。新幹線通勤をすると自腹が発生してしまうので、通勤手当もしっかり見直しをして、全額支給されるように活動を進めていきたいと思います。給与実態調査の内容について、判明次第、皆さんに情報提供していきたいと思います。

(1) 中央委員会の開催について

ア 事前打合せ

- ・齋藤書記長より役割分担、進行の流れ、質疑応答について説明があり、確認を行った。

イ 終了後の評価反省

- ・今回の芙蓉の間には、時計がなかった。今後、会場に時計がない場合は中央にある時計を持っていく。
- ・質問者が中央委員に向かって質問するというのに違和感があったが、今回の席の配置は、コロナによるオンライン併用開催が理由であり仕方ないと思う。
- ・交通機関（新幹線）の遅れがあり、開催時間が遅くなつたがスムーズに終わつたので良かった。
- ・今回、コーヒーをホテル手配せず、中央で当日購入したお茶やコーヒーを持ち込んだ。持ち込みはホテルが良い顔をしないという意見もあったが、ホテルには弁当を依頼しているのでそこまで気にしなくともという意見もあった。経費削減でき、出席者が飲み物の種類を選べる点はメリットであるため、次回も持ち込みで行うこととした。

(2) 「内閣人事局」「人事院」交渉について

ア 「内閣人事局」交渉について

- ・4月 17 日に実施した。交渉結果について、齋藤書記長より報告があった。詳しい内容は会見記録を参照。
- ・内閣人事局からも「E ゲート」「大型X線検査装置」「AE0」等についての質問があった。
- ・ゴールデンウイーク明けに門司税関に視察に行くとの話があった。

イ 「人事院」交渉について

- ・4月 17 日に実施した。交渉結果について、齋藤書記長より報告があった。詳しい内容は会見記録を参照。
- ・人事院の回答としては、基本的には例年と変わらなかつた。

(3) 第2回関税局長交渉について

現在の進捗状況について、齋藤書記長より報告があった。各議題について確認を行い、中央執行委員会において、以下の意見が挙がつた。

ア 議題2 職員の処遇改善

- ・(6) の定年引上げについて、当局側も情報提供はしているので、「可能な限り」を「引き続き」に修正する。
- ・(7) の宿泊費の上限を超えた場合の実費支給要件について、各税関長交渉で要求しているか確認を行い、整理することとした。

イ 議題3 業務処理体制に係る諸問題

- ・(3) の申告官署の自由化の表題について、申告官署の自由化は軌道に乗っており、現状に合うよう、今の関税分科会資料も鑑み、「申告官署の自由化」から「急増する輸入貨物への対応」に修正する。また、趣旨の「大井ふ頭出張所」を「大井出張所」に修正する。
- ・(5) の経済安全保障の表題について、「経済安全保障への対応」に修正する。

ウ 議題4 人事異動期における諸問題

- ・(1) の適正配置について、表題は全体のことを言っているように見えるが、内容は総務・管理部門のことしか言っていないので、どちらかに平仄を合わせることとした。

エ 議題5 職員の健康管理

- ・(1) の健康管理施策について、新しい事務連絡が職員のマスク着用を義務付けるものではないのであれば、業務継続のためのマスクは要求できないと思われることから、新しい事務連絡について確認することとした。

(4) 各地区本部情勢報告

ア 函館

- ・4月15日に地区委員会をオンライン併用で実施。来賓で倉本中央執行委員長が来賓。
- ・1月から3月にかけて全ての分会に行きオルグを実施。集約して総括したものを上記の地区委員会で報告した。
- ・3月24日に係長級採用2名に対して加入懇意実施。2名加入した。
- ・税関長交渉の予備交渉を来週実施予定。

イ 東京

- ・4月の人事異動で大きな異動はなかった。併任については、ひと通り解除されている印象。
- ・4月8日に地区委員会を実施。各分会の問題点を抽出した。成田羽田の電子ゲートのコンシェルジュの質が悪いという意見があった。
- ・オルグについては、東京航空貨物出張所1回実施済み。来週の水木金の昼休みに東京外郵出張所で実施予定。

ウ 横浜

- ・2月27日に人事院関東事務局長交渉を実施。
- ・3月1日に人事院東北事務局長交渉を実施。同日に国公連合東北春闘討論集会に出席。
- ・3月1日に茨城空港が再常駐化。所長と統括官の2名が常駐。
- ・3月17日に選考採用者2名に対し加入懇意を実施。加入に至らず。
- ・4月1日に仙台空港の人員増。審理官も配置された。
- ・4月3日新規採用者30名に対し昼休みに挨拶と3月に実施した組織委員会で共有された資料等を配布した。
- ・4月4日に自動車運転手外部委託開始。1名が会計課の事務室に待機している。今のところ外部委託により、行（二）運転手の事務負担は増えていない。
- ・4月11日に税関長交渉予備交渉の申し入れを行った。
- ・4月19日に令和3年度の大卒者1名加入した。

エ 名古屋

- ・3月13日に国公連合東海2023春闘討論会に出席。
- ・3月25日から26日で組織委員会に出席。
- ・4月の人事異動において、海事職で変な異動があり、海事の組合員から話を聞いて欲しいとの話があった。また、ある職場で上席と審査官が同期同士となったことから併せて当局窓口に意見を伝えた。
- ・4月14日に税関長交渉の申し入れ。
- ・4月20日に統一行動である要求書の提出を行った。
- ・4月27日予備交渉予定。
- ・6月5日に税関長交渉予定。

オ 大阪

- ・現職死亡が2名あった。税関長交渉で健康管理について強く訴えていく予定。
- ・3月から4月にかけて、コロナ回復を受けて旅具が併任解除となっており、併任解除によって減員となったところについては、悪影響が出でないか注視していく。
- ・新職への加入懇意を個別に行っており、2名から加入の意思を示している。
- ・4月18日に監視艇の就役式が行なわれ、大阪港で2艇となった。

カ 神戸

- ・4月12日に神戸地区本部の執行委員会を実施。齋藤書記長がオンラインで参加して勉強会を行った。
- ・先週、令和4年生3名に対し加入懇意を実施。1名加入了。残り2名は保留中。
- ・4月26日に選考採用1名に加入懇意予定。
- ・オルグは、4月27日に境港で実施予定。
- ・来週、予備交渉申し入れ予定。

キ 門司

- ・4月の人事異動で基本的に併任解除が行なわれた。影響がないか確認していく予定。
- ・4月13日に税関長交渉申し入れ。今週、第1回目の予備交渉予定。
- ・6月上旬で税関長交渉を調整中。

ク 長崎

- ・6月2日午後に税関長交渉予定。
- ・選考採用1名に対し加入懇意実施。1名加入した。
- ・4月1日採用された海事職2名に対し加入懇意実施。2名加入した。
- ・併任がどんどん解除されているので問題無いか確認予定。

ケ 沖縄

- ・例年6月に税関長交渉を実施しているので、それに向けてのオルグを開催している。
- ・那覇空港において3月下旬に併任解除があり、当直が再開された。まだ早朝便等はないので、4名だけ当直をしている。

(5) その他

ア 統一行動について

- ・4月17日に考查管理室に対して「2023春季生活闘争に関する要求書」「海事職俸給表適用組合員の処遇改善等に関する要求書」「行政職（二）俸給表適用組合員の処遇改善等に関する要求書」「男女が共に働きやすい職場の実現に関する要求書」「中高年層組合員の処遇改善に関する要求書」の提出を行った。統一行動の事務連絡を発出しており、実施がまだの地区本部について実施を依頼した。

イ 定期大会の開催について

- ・東京グランドホテルの仮押さえ状況について斎藤書記長から説明があり、9月16日（土）の1日を仮押さえしているとのこと。青年総会の会場も別に仮押さえしている。また、翌日の17日も会議をする程度の部屋であれば空いていたので仮押さえしているとのこと。
- ・中央としては、以前ホテルの空き状況を確認した結果、16日しか空いていなかったので1日開催と考えているが、1泊2日の意見もあったので改めて旅行会社に現状のホテルの空き状況を確認することとした。

ウ 中央総決起集会の開催について

- ・例年5月に会場の予約を取っており、交通会館については、当日のキャンセルでもキャンセル料はかかるないことから開催日の検討を行った。
- ・11月3日（金）が祝日ということもあり、11月2日（木）、11月6日（月）、11月10日（金）で検討を行った。過去を見ると連休前に行っているため、11月2日の空き状況を確認することとした。

エ 青年委員会関係

村岡書記次長より、以下のとおり報告があった。

(ア) 税関研修所副所長会見

- ・3月10日に実施した。結果については、先ほどの中央委員会での中間報告のとおり。要求成果として、研修棟女性職員用トイレの増設予定や簿記カリキュラムの見直しがあるので、加入懇意等の話のネタとして活用して欲しい。会見記録は既に掲載済みで教宣紙もまもなく届く予定。

(イ) 新職お祝い物品（JCU手帳）

- ・前期に配布したJCU手帳が好評であったため、今期もJCU手帳を配布することとした。組合員の教育官を窓口に協力してもらい、3月下旬にJCU手帳の引き渡しが完了している。4月以降、教育官から配布してもらう予定となっている。評判については、新規採用アンケートで確認する予定。教育官からも配布方法等について改善点がないか確認する予定。確認後、中央執行委員会で報告させてもらう。

(ウ) JCUセミナー

- ・中央委員会での中間報告のとおり、5月20日から5月21日にかけての1泊2日で開催予定。内容については、青年委員会で検討を進めている。

(エ) 加入懇意パンフレット

- ・青年委員会の組織強化の取組みとしてリニューアルを進めている加入懇意パンフレットについて、現状の案を提示し変更点の説明を行った。中央執行委員会でのコメントは以下のとおり。

- ・フリー素材の「いらすとや」を利用しているが、1作品に使用できる数に制限がある場合もあるので確認することとした。制限がある場合は、青年委員会内で写真を撮って活用することも検討する。
- ・7ページ目の「○その他」については、分かりやすい説明に修正。

オ その他

- ・コロナ前において、地区本部によっては、組合員を研修所に送り込んで新規採用職員と交流会をしていたところであり、令和5年度は完全集合で行われることから、各地区本部に予定を確認し、情報共有を行った。

函館：コロナ前は青年層組合員を研修所に送り込んで、金曜日の夜などに先輩として後輩たちの悩み相談等を行っていた。コロナが5類に移行したら送り込もうと考えている。日程については検討中。

門司：門司地区本部の書記次長が昨年の教育官で今年も補助で2週間柏に行っており、新職の顔を知っているということもあるので、ゴールデンウイーク明けに門司地区本部の委員長と書記次長で研修所に行こうかと検討している。

以上